

第8号様式（第8条関係）

秦野斎場指定管理者指定申請書

年 月 日

（宛先）

秦野市伊勢原市環境衛生組合長

申請者 所在地

名 称

代表者氏名

印

電話番号

秦野市伊勢原市環境衛生組合秦野斎場管理条例第13条の規定により、指定管理者の指定を受けたいので申請します。

1 提出する書類

- (1) 事業計画書
- (2) 定款、寄附行為、規約又はこれらに類する書類
- (3) 団体の組織、沿革その他事業の概要を記載した書類
- (4) 貸借対照表及び損益計算書（営利法人でない団体の場合は、予算書及び収支決算書）
- (5) 法人の登記事項証明書（法人の場合に限る。）
- (6) 法人税の納税証明書（法人の場合に限る。）及び消費税納税証明書
- (7) 地方税の納税証明書
- (8) その他

2 担当者の氏名及び連絡先

事業計画書

I 指定管理者としての適性

1 経営方針

(1) 申請団体の経営方針

(2) 行政関連法規、労働関連法規、施設関連法規等の法令遵守の考え方と取組

(3) 環境配慮に対する考え方及び取組など

2 財政基盤

(1) 財政状況

3 団体構成、実績等

(1) 団体構成と役割分担

(2) 類似施設や公の施設管理の事業実績（活動実績）

II 施設の設置目的達成のための取り組み

1 提案の基本的な考え方・姿勢

(1) 秦野斎場の管理運営方針

(受託した場合の将来展望、管理運営方針・体制等)

(2) 火葬業務の考え方

(3) 火葬炉設備の管理方針

III 市民の平等利用とサービス向上のための取り組み

1 市民の平等利用

2 サービス向上に向けた取組

3 利用者ニーズの把握と管理運営への反映方法

4 苦情処理、トラブルへの対応と未然防止・再発防止対策

5 指定期間内の年度ごとの業務計画（サービス向上の取組）

年 度	業 務 計 画 の 説 明
令和3年度	
令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	
令和7年度	

IV 適正な管理・運営体制

1 職員配置等

(1) 職員配置の考え方

(内訳は「①職員配置計画表」「②職員確保計画表」に記載)

(2) 職員の採用方法

(3) 職員の適正な雇用・労働条件の確保に係る取組

(4) 職員の指導・育成・研修計画

(5) 市民（秦野市・伊勢原市）の雇用

① 職員配置計画表 ※1日あたり (記入例)

	担当業務内容	能力・資格等	雇用形態				1日の勤務時間	備考
			正規	パート	委託	その他(具体的に記入)		
施設管理者(1人)								
1								
施設管理者補佐(1人)								
1								
炉前担当(人)								
1								
2								
3								
火葬炉担当(人)								
1								
2								
3								
売店その他(人)								
1								
2								
3								

①の記入にあたり

※ 配置する職員すべてについて記入してください。配置人数の変更提案や、他に必要と思われる役割がある場合は、必要に応じて行数を増やし、記入してください。

※ 能力・資格等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

(例1: 防火管理者、火葬技術管理士 例2: ボイラー技士免許など)

※ 職員の雇用形態は、実際に勤務する職員を想定して該当する欄に○印を記入してください。複数の形態で配置を担保する場合は、複数に○をしてください。(確保計画表と整合を図ること。) 正規職員とは、週40時間程度勤務し貴団体が複数年にわたり雇用する職員とします。パートは、非常勤で臨時に契約する職員とします。

※ 施設に常勤する職員を除き、貴団体の本部(社)などで施設の管理に係わる人員を置く場合は、備考欄にその旨記入し、1日の勤務時間に管理運営業務に係わる時間を記入してください。

②職員確保計画表（人員配置内訳） ※1週間あたり （記入例）

	担当業務内容	能力・資格及び 実務経験など	雇用形態				1週間の 勤務時間	備考
			正規	パート	委託	その他（具体的に記入）		
施設管理者（1人）								
1								
施設管理者補佐（1人）								
1								
炉前担当（人）								
1								
2								
3								
火葬炉担当（人）								
1								
2								
3								
売店その他（人）								
1								
2								
3								

②の記入にあたり

- ※ ①の人員配置に関し、どのような勤務形態・時間で1週間の人員を確保するかを記載する表です。予定するシフトに即して人数分の記載をして下さい。（人員配置計画表との整合を図ってください。）
- ※ 必要に応じて行を増やしてください。
- ※ 他に必要と思われる役職がある場合も同様に記入してください。
- ※ 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入してください。（実務経験年数は、令和2年4月1日現在で記入してください。）
- ※ 職員の雇用形態は、実際に勤務する職員を想定して該当する欄に○印を記入してください。正規職員とは、週40時間程度勤務し貴団体が複数年にわたり雇用する職員とします。パートは、非常勤で臨時に契約する職員とします。
- ※ 施設に常勤する職員を除き、貴団体の本部（社）などで施設の管理に係わる人員を置く場合は、備考欄にその旨記入し、週の勤務時間に管理運営業務に係わる時間を記入してください。

2 施設の維持管理等

(1) 施設、設備の日常的・定期的な維持管理、保守点検に係る考え方と年間作業計画

(年間作業計画の様式は任意、別紙による提出も可)

(2) 美観を保持し、快適な利用環境を確保するための取組

(3) 省エネルギー対策やごみ減量等、環境負荷低減に向けた取組

(4) 備品等の管理、計画的な施設修繕の考え方と取組

(5) 外部委託に関する考え方（外部委託先の選定、実施状況の管理等）

(業務名は「①外部委託業務一覧」に記載)

①外部委託業務一覧

業務内容	外部委託する理由

※ 外部委託とは指定管理者として受託した業務について、清掃、警備などその一部を他の事業者にも更に業務委託することです。

※ 現時点で外部委託を予定している業務を記入してください。

※ 行は必要に応じて増やしてください。（別紙による提出可）

3 緊急時の対応等

(1) 緊急時、災害時の対応と対策の考え方と取組

(2) 安全管理、衛生管理、危機管理等に対する考え方と取組

4 その他

(1) 関係法令等の遵守

ア 管理運営に係る法令遵守に対する考え方と取組

イ 情報公開、個人情報保護に対する考え方と対応

V 管理・運営経費縮減のための取り組み

1 適正な経理事務等

(1) 適正な経理事務の考え方と取組

(2) 収支計画積算の基本的な考え方

(3) 物価変動等に対する考え方

2 コスト縮減等

(1) 効率的な管理運営の工夫

(2) コスト縮減に向けた取組及び具体的な縮減見込額

業務内容	取組内容	見込額

収支計画

項目	区分・内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		金額(千円)	備考	金額(千円)	備考	金額(千円)	備考	金額(千円)	備考	金額(千円)	備考
収 入	指定管理料										
	売店販売										
	その他										
	収入合計(A)										
支 出	人件費										
	合計										
	事務費										
	合計										
	管理費										
	合計										
	修繕費	500		500		500		500		500	
	合計	500		500		500		500		500	
	その他										
	合計										
支出合計(B)											
収支(A)-(B)											

※1年間(12ヶ月)の収支を記入してください。

※各項目については、積算根拠がわかるように記入してください。必要に応じて別紙にて説明資料を添付してください。

※原則として指定管理料(本体価格)の金額が消費税の課税対象となります。積算の際には、漏れや重複等に十分注意してください。

※行(区分・内訳)は適宜追加してください。記入例も御覧ください。

※支出のうち修繕費は500千円で、支出しなかった分は精算します。

収支計画【記入例・想定支出項目】

項目	区分・内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度			
		金額(千円)	備考	金額(千円)	備考	金額(千円)	備考	金額(千円)	備考	金額(千円)	備考		
収入	指定管理料	組合から指定管理料		101,305		100,598		100,386		100,138		100,764	
	売店等販売	売店販売収入 自販機販売収入											
	その他												
	収入合計(A)												
支出	人件費	施設管理者1人 炉前兼事務担当○人 火葬炉担当○人 湯茶接待等○人 売店担当○人		施設管理者1人：千円 炉前兼事務担当6人：千円 火葬炉担当2人：千円 湯茶接待等2人：千円 売店担当2人：千円		施設管理者1人：千円 炉前兼事務担当6人：千円 火葬炉担当2人：千円 湯茶接待等2人：千円 売店担当2人：千円		施設管理者1人：千円 炉前兼事務担当6人：千円 火葬炉担当2人：千円 湯茶接待等2人：千円 売店担当2人：千円		施設管理者1人：千円 炉前兼事務担当6人：千円 火葬炉担当2人：千円 湯茶接待等2人：千円 売店担当2人：千円		施設管理者1人：千円 炉前兼事務担当6人：千円 火葬炉担当2人：千円 湯茶接待等2人：千円 売店担当2人：千円	
	合計			67,301		67,301		67,301		67,301		67,301	
	事務費	プロパンガス料金 電気料金 上下水道料金 電話料金 インターネット使用料 固定IP使用料 保険料 AED代 NHK受信料 炉前消耗品代(抹香類など) 火葬消耗品代(火葬炉の運用に必要なもの、台車 保護材、五徳、デレッキ等) 衛生消耗品代(日常清掃用のトイレトペーパー、石鹸など) 事務消耗品代(事務用品代) 予約システム費 予約システム等PC代 煎茶代		プロパンガス料金：3893千円 電気料金：8,400千円 上下水道料金：573千円 電話料金：106千円 インターネット使用料：27千円 固定IP使用料：32千円 保険料：80千円 AED代：36千円 NHK受信料：68千円 炉前消耗品代：311千円 火葬消耗品代：915千円 衛生消耗品代：162千円 事務消耗品代：23千円 予約システム費：878千円 予約システム等PC代：146千円 煎茶代：310千円		プロパンガス料金：3944千円 電気料金：8,400千円 上下水道料金：573千円 電話料金：106千円 インターネット使用料：27千円 固定IP使用料：32千円 保険料：80千円 AED代：36千円 NHK受信料：68千円 炉前消耗品代：314千円 火葬消耗品代：915千円 衛生消耗品代：162千円 事務消耗品代：23千円 予約システム費：878千円 予約システム等PC代：146千円 煎茶代：310千円		プロパンガス料金：4046千円 電気料金：8,400千円 上下水道料金：573千円 電話料金：106千円 インターネット使用料：27千円 固定IP使用料：32千円 保険料：80千円 AED代：36千円 NHK受信料：68千円 炉前消耗品代：317千円 火葬消耗品代：915千円 衛生消耗品代：162千円 事務消耗品代：24千円 予約システム費：878千円 予約システム等PC代：146千円 煎茶代：310千円		プロパンガス料金：4080千円 電気料金：8,400千円 上下水道料金：573千円 電話料金：106千円 インターネット使用料：27千円 固定IP使用料：32千円 保険料：80千円 AED代：36千円 NHK受信料：68千円 炉前消耗品代：325千円 火葬消耗品代：915千円 衛生消耗品代：162千円 事務消耗品代：24千円 予約システム費：878千円 予約システム等PC代：146千円 煎茶代：320千円		プロパンガス料金：4125千円 電気料金：8,400千円 上下水道料金：573千円 電話料金：106千円 インターネット使用料：27千円 固定IP使用料：32千円 保険料：80千円 AED代：36千円 NHK受信料：68千円 炉前消耗品代：328千円 火葬消耗品代：1193千円 衛生消耗品代：162千円 事務消耗品代：24千円 予約システム費：878千円 予約システム等PC代：146千円 煎茶代：320千円	
	合計			15,960		16,014		16,120		16,172		16,498	
管理費	火葬炉保守点検費 消防設備保守点検費 電気設備保守点検費 排ガス測定等分析費(環境測定費) 地下オイルタンク定期点検費 冷暖房設備清掃・保守点検費 エレベーター保守点検費 自動ドア保守点検費 非常発電機保守点検費 LPGバルクタンク等ガス供給設備保守点検費(法定点検も含む) 地下貯水槽清掃費 給水等ポンプ保守点検費 雨水ろ過装置の保守点検・フィルター交換費 間接給水用水槽保守点検費(水質検査含む) 案内表示システム保守点検費 建築基準法に基づく点検費 機械警備費 植栽剪定費 ごみ処理費 清掃費		火葬炉保守点検費：1155千円 消防設備保守点検費：510千円 電気設備保守点検業務：385千円 排ガス測定等分析費(環境測定費)：1400千円 地下オイルタンク定期点検費：154千円 冷暖房設備清掃・保守点検費：417千円 ガス空調設備保守点検費：1579千円 エレベーター保守点検費：499千円 自動ドア保守点検費：495千円 非常発電機保守点検費：583千円 地下貯水槽清掃：168千円 給水等ポンプ保守点検費：258千円 雨水ろ過装置の保守点検費：210千円 間接給水用水槽保守点検費：52千円 案内表示システム保守点検費：506千円 建築基準法に基づく点検費：200千円 機械警備費：421千円 植栽剪定費：800千円 ごみ処理費：100千円 清掃費：7652千円		火葬炉保守点検費：1155千円 消防設備保守点検費：510千円 電気設備保守点検業務：385千円 排ガス測定等分析費(環境測定費)：1400千円 地下オイルタンク定期点検費：154千円 冷暖房設備清掃・保守点検費：417千円 ガス空調設備保守点検費：1318千円 エレベーター保守点検費：499千円 自動ドア保守点検費：495千円 非常発電機保守点検費：583千円 地下貯水槽清掃：168千円 給水等ポンプ保守点検費：258千円 雨水ろ過装置の保守点検費：210千円 間接給水用水槽保守点検費：52千円 案内表示システム保守点検費：506千円 建築基準法に基づく点検費：200千円 機械警備費：421千円 植栽剪定費：300千円 ごみ処理費：100千円 清掃費：7652千円		火葬炉保守点検費：1155千円 消防設備保守点検費：510千円 電気設備保守点検業務：385千円 排ガス測定等分析費(環境測定費)：1400千円 地下オイルタンク定期点検費：154千円 冷暖房設備清掃・保守点検費：417千円 ガス空調設備保守点検費：500千円 エレベーター保守点検費：499千円 自動ドア保守点検費：495千円 非常発電機保守点検費：583千円 地下貯水槽清掃：168千円 給水等ポンプ保守点検費：258千円 雨水ろ過装置の保守点検費：210千円 間接給水用水槽保守点検費：52千円 案内表示システム保守点検費：506千円 建築基準法に基づく点検費：200千円 機械警備費：421千円 植栽剪定費：800千円 ごみ処理費：100千円 清掃費：7652千円		火葬炉保守点検費：1155千円 消防設備保守点検費：510千円 電気設備保守点検業務：385千円 排ガス測定等分析費(環境測定費)：1400千円 地下オイルタンク定期点検費：154千円 冷暖房設備清掃・保守点検費：417千円 ガス空調設備保守点検費：500千円 エレベーター保守点検費：499千円 自動ドア保守点検費：495千円 非常発電機保守点検費：583千円 地下貯水槽清掃：168千円 給水等ポンプ保守点検費：258千円 雨水ろ過装置の保守点検費：210千円 間接給水用水槽保守点検費：52千円 案内表示システム保守点検費：506千円 建築基準法に基づく点検費：400千円 機械警備費：421千円 植栽剪定費：300千円 ごみ処理費：100千円 清掃費：7652千円		火葬炉保守点検費：1155千円 消防設備保守点検費：510千円 電気設備保守点検業務：385千円 排ガス測定等分析費(環境測定費)：1400千円 地下オイルタンク定期点検費：154千円 冷暖房設備清掃・保守点検費：417千円 ガス空調設備保守点検費：500千円 エレベーター保守点検費：499千円 自動ドア保守点検費：495千円 非常発電機保守点検費：583千円 地下貯水槽清掃：168千円 給水等ポンプ保守点検費：258千円 雨水ろ過装置の保守点検費：210千円 間接給水用水槽保守点検費：52千円 案内表示システム保守点検費：506千円 建築基準法に基づく点検費：200千円 機械警備費：421千円 植栽剪定費：800千円 ごみ処理費：100千円 清掃費：7652千円		
合計			17,544		16,783		16,465		16,165		16,465		
修繕費	500千円		500		500		500		500		500		
合計			500		500		500		500		500		
その他													
合計													
支出合計(B)			101,305		100,598		100,386		100,138		100,764		
収支(A)-(B)													

※1年間(12ヶ月)の収支を記入してください(消費税及び地方消費税含む)。
 ※各項目については、積算根拠がわかるように記入してください。必要に応じて別紙にて説明資料を添付してください。
 ※行(区分・内訳)は適宜追加してください。記入例も御覧ください。
 ※支出のうち修繕費は500千円で、支出しなかった分は精算します。

事業計画書 (団体の概要等)

年 月 日

(フリガナ) 名 称			
代 表 者			
所 在 地			
設立年月日			
資本金等		従業員数	
主な業務内容			

過去5年以内に官公庁が発注した類似施設の運営実績 (募集要項8 申請資格・条件関係)

施設名称	所在地	主な業務内容	運営期間
			自： 年 月 日 至： 年 月 日
			自： 年 月 日 至： 年 月 日
			自： 年 月 日 至： 年 月 日

役員等氏名一覧表

令和 2 年 8 月現在

シメイ	氏名	生年月日					住所
		元号	年	月	日	性別	

代表者及び役員に暴力団員がないことを確認するため、本様式に記載した全ての者は、その情報を神奈川県警察本部に照会することについて同意しています。

団体名 _____

代表者職氏名 _____ 印

記入上の注意

- 1 共同事業体の場合は各団体ごとに様式を作成し、提出してください。
- 2 役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有する者と認められる者を含みます。
- 3 シメイは半角で入力してください。元号は明治は「M」、大正は「T」、昭和は「S」、平成は「H」を入力してください。性別は男性は「M」、女性は「F」を入力してください。
- 4 提出について、原本は押印のうえ1部提出してください。
また、原本とは別にデータを1部送付してください。

様式 3

誓約書

年 月 日

(宛先)

秦野市伊勢原市環境衛生組合長

申請者 所在地

名 称

代表者氏名

印

電話番号

秦野斎場の指定管理者指定申請を行うに当たり、次の事項について真実に相違ないことを誓約いたします。

なお、誓約後に募集要項の「8 申請資格・条件」(4)に該当することとなった場合は参加を辞退します。

1 秦野斎場指定管理者募集要項「8 申請資格・条件」に定める事項に該当していること。

2 提出した申請書類の記載内容に虚偽又は不正はありません。

以 上

様式 4 - 1

共同事業体構成員届

令和 年 月 日

(宛先)

秦野市伊勢原市環境衛生組合長

共同事業体の名称

構成員	所在地		
(代表者)	団体名		
	代表者氏名		印

構成員	所在地		
	団体名		
	代表者氏名		印

このたび、秦野斎場の指定管理者の指定を受けるため、共同事業体を結成しましたので届け出ます。

秦野斎場の管理運営業務に関する共同事業体協定書

第1条

(目的)

第2条

(名称)

第3条

(所在地)

第4条

(成立の時期及び解散の時期)

第5条

(構成員の所在地及び名称)

第6条

(代表者の名称)

第7条

(代表者の権限)

第8条

(構成員の責任)

第9条

(権利義務の制限)

第10条

(構成員の脱退に対する措置)

第11条

(構成員の破産又は解散に対する措置)

第12条

(協定書に定めのない事項)

令和 年 月 日

構成員(代表者) 所在地

団体名

代表者氏名

⑩

構成員 所在地

団体名

代表者氏名

⑩

※上記各条項を参考に共同体の協定書を作成し、原本認証をして提出してください。

共同事業体委任状

令和 年 月 日

(宛先)

秦野市伊勢原市環境衛生組合長

共同事業体の名称

構成員 所在地
(代表者) 団体名
代表者氏名 印

構成員 所在地
団体名
代表者氏名 印

私は、下記の共同事業体代表者を代理人と定め、当共同体が存続する間、次の権限を委任します。

受任者

共同事業体の代表者 所在地
団体名
代表者氏名

委任事項

- 1 秦野斎場の指定管理者申請関係書類の作成及び提出
- 2 秦野斎場の管理運営業務についての協定書の締結
- 3 秦野斎場の管理運営業務についての指定管理料の請求および受領
- 4 (その他必要な事項を記載する。)

受任者印

様式 5

質 問 書

送信先MAIL gyomu@hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp

年 月 日

団体の名称	
所在地	
担当者 (所属・氏名・役職)	
電話番号	
F A X 番号	
E - m a i l	

質問事項

No.	書類名	ページ	内 容
1			
2			
3			

※ 本書を送信した旨を秦野市伊勢原市環境衛生組合施設課 (0463-82-2502) まで連絡願います。

様式 6

秦野斎場現地説明会参加申込書

送信先MAIL gyomu@hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp

年 月 日

秦野市伊勢原市環境衛生組合施設課葬祭施設班 あて

●送信者

団体の名称	
代表者（属・氏名）	
担当者（所属・氏名・役職）	
所在地	
電話番号	
F A X 番号	
E - m a i l	

●説明会参加者

No.	役職名	氏 名
1		
2		

※ 本書を送信した旨を秦野市伊勢原市環境衛生組合施設課（0463-82-2502）まで連絡願います。